

令和7年度 事業見直し一覧

資料番号	1 (別紙)
------	-----------

(単位:千円、一般財源ベース)

区分	事業名	担当課	R6事業概要	R6対象経費	見直し内容	R7対象経費	見直し額
1 事業の再構築(20事業)							130,436
	広報としま発行経費	広報課	広報としま特集版を月1回、情報版を月2回発行する。 なお、国民健康保険課、高齢者福祉課、子ども若者課による特集号発行経費(2,795千円)を含む。	81,537	令和7年6月予定の区ホームページのリニューアルに合わせ、ウェブ版広報との連携(イベント情報の一括管理を導入)を強化することに伴い、特集版・情報版を各月1回、計2回の発行とする。 特集号として各課が発行していたものは、特集版に一元化し、年間計画の中で、効果的に発信していく。 見直しにあたっては、情報版のページ数を増やすとともに、見やすく親しみやすいデザインに改善を図る。	70,909	10,628
	情報化に伴う人材育成経費	情報政策課	職員がデジタル技術への興味や関心を高め、利活用して業務改革を進めていくための人材育成の研修を実施する。	4,350	令和7年度より、CIO補佐官及び、DX専門職種の職員を雇用し、人材育成をはじめ、庁内DXの推進体制を強化する。それに伴い、外部講師による若手職員を対象とした寺子屋ICTプロジェクトは令和6年度末で終了する。	1,500	2,850
	エリアWi-Fi構築経費	情報政策課 観光課	駅前広場、区公共施設、来街者が滞留する場所と思われる35アクセスポイントに「街なかWi-Fi」を設置し維持管理を行う。	56,060	デジタルデバйд対策として需要が高い区民ひろば、地域文化創造館でのWi-Fi設置を進めていく。「街なかWi-Fi」については、来街者が滞留せず、利用が少ない9か所のアクセスポイントを廃止する。	40,560	15,500
	応急活動態勢整備関係経費	防災危機管理課	災害時において、職員が応急活動を行う際に現地で着用する防災服等の整備を整える。	2,050	実際の災害現場では、着替える場所がなく、着脱が容易であるビブスが使用しやすいことから、一般職員への防災服貸与を廃止し、ビブスを必要枚数用意する。	1,056	994
	池袋西口公園野外劇場関係経費	文化企画課	池袋西口公園野外劇場に設置された大型ビジョン、音響、照明、噴水を一体的に操作可能な専門性の高いシステムにより運用する。	9,745	区の情報や災害情報を区職員及び運営事業者が適時に発信できるよう、操作が容易なシステムへ変更する。それに伴い、従前必要だったコンサルタント経費及び保守経費について削減する。	3,706	6,039
	ぞうしがやこどもステーション運営事業経費	文化事業課	雑司が谷地域文化創造館の地下1階で、NPOによる楽器演奏、ダンス、遊び、読み聞かせ等、子どもの文化体験の機会を設ける。	6,370	子どもたちを対象とし、地域に根差した様々な文化芸術活動を行ってきた、地域文化創造館の指定管理者である、としま未来文化財団の高い専門性やノウハウが発揮される自主事業として再構築する。	0	6,370
	子どものための文化体験事業経費	文化事業課	NPO等による、子どもたちを対象とした文化体験の機会「としまアート夏まつり」を、あうるすぽっと、区民ひろば等で実施する。	3,000	としま未来文化財団の新たな事業「としま文化応援団(仮称)」活動と一体的に展開し、広く区民の応援を得ながら、引き続き、子どもたちに文化体験を提供する。	0	3,000
	ファーマーズマーケット運営経費	産業振興課	イケ・サンパークにおいて、土・日曜日に、新鮮な農産物を始め、区内の名品、交流都市の逸品を出店するマーケットを開催する。	40,000	令和2年度の開設から5年が経過したことを契機に、今後段階的に運営方法を見直ししていく。イケ・サンパークの指定管理者による経費抑制や創意工夫など民間のノウハウを活用することにより、区による負担を軽減する。	20,000	20,000
	ナイトライブ観光推進事業経費	観光課	池袋西口公園野外劇場を舞台にしたクラシックコンサート「Tokyo Music Evening Yube」を開催する。	59,648	より気軽に立ち寄り、ナイトライブ観光に寄与する企画(飲食を伴う公演等)を増やすなど、池袋西口公園野外劇場で行う事業の充実を図るとともに、クラシックコンサートを質と経費負担の抑制を両立させる内容に見直す。	42,900	16,748
	南長崎マンガランド事業	マンガ・アニメ・トキワ荘担当課長	トキワ荘のあったまち南長崎の回遊性向上を図るため以下の事業を実施する。 ①東長崎駅南口デジタルサイネージの設置・管理 ②トキワ荘ゆかりのマンガ家作品のモニュメントの設置・管理 ③マンガ文化の発信・交流スペースの運営	6,889	左記①について、より利便性の高い観光案内を強化するため、東長崎駅南口に設置しているデジタルサイネージは来街者から離れ、利用者が少ないため撤去し、民間によるデジタル技術(AR)を活用したトキワ荘通りガイドアプリと連携した案内方式に転換する。 ②③は継続する。	5,057	1,832
	「グリーンとしま」再生プロジェクト事業経費	環境政策課	緑化推進のため、年2回のイベント実施による希望者への苗木の配布や、6歳までの子を対象に誕生記念樹を贈る。	4,897	苗木配布を目的とした単独のイベント実施から、集客が見込まれる既存イベントの場を活用した配布に移行するとともに、誕生記念樹の配布については、希望の有無があることを考慮し、配送から手渡し方式に移行した形で継続する。	722	4,175
	環境教育・啓発事業経費 (「エコのわ」企画編集委託・印刷)	環境政策課	環境情報誌「エコのわ」を年2回発行し、区立小中学校全児童及び区有施設などに送付する。	1,604	「エコのわ」に加え、SNS等を活用した動画の配信など、多様な環境情報の発信を強化することとし、紙媒体である「エコのわ」の発行回数を2回から1回とする。	550	1,054
	民間事業者等による公衆喫煙所設置助成事業経費	環境保全課	路上喫煙・ポイ捨て及び受動喫煙を防止するため、区が公衆喫煙所の設置及び維持管理に要する費用を助成する。	16,000	路上喫煙・ポイ捨ての苦情が多いエリアにおいて、公民連携の手法により、新たに公衆喫煙所を設置し、維持管理を行う。民間による公衆喫煙所の設置助成については、これまでの実績を踏まえ、予算額を見直す。	8,000	8,000

区分	事業名	担当課	R6事業概要	R6対象経費	見直し内容	R7対象経費	見直し額
	路上喫煙・ポイ捨て防止事業経費 (としまシルバースターズによる清掃事業)	環境保全課	シルバー人材センターへの委託により池袋駅東口及び西口周辺地域において、土日祝日、火木の3時間、1班3名による6班体制で、路面ごみを回収・分別し、ポイ捨てをしないよう呼びかけて啓発する。	15,082	近年の猛暑の状況を鑑み、としまシルバースターズの活動は、これまで通年で行っていた日々の清掃活動から、池袋のイメージアップを含めた安全安心まちづくりに係る啓発PR等の活動に再構築する(令和7年度中に再構築)。	669	14,413
	路上喫煙・ポイ捨て防止パトロール事業経費	環境保全課	池袋駅、駅周辺のポイ捨て禁止エリアでの喫煙者に注意指導を行う。	44,696	路上喫煙・ポイ捨て防止対策は、公民連携による公衆喫煙所の設置や、としまシルバースターズによる啓発PR活動(令和7年度中に再構築)により推進していくとともに、パトロールについては、実施日や巡回時間、エリアをより集中的に実施する方法に見直す。	35,316	9,380
	寝具洗濯乾燥事業経費	高齢者福祉課	70歳以上で一人暮らしのかた、70歳以上で同居者が65歳以上の高齢者のみ世帯のかた(ただし、対象者が要介護4以上であれば65歳以上でも可)へ寝具の洗濯、乾燥サービスを行う。	9,651	より支援が必要なかたへの支援の充実を目的とし、対象を「要介護3以上、年齢を65歳以上」に見直すとともに、ニーズの高い「乾燥サービス」の回数を年8回から12回に拡充するほか、一定の所得水準を満たすかたについては、自己負担を1割とする見直しを行う。	6,810	2,841
	紙おむつ等助成事業経費(現物支給・費用助成)	高齢者福祉課	65歳以上、介護保険所得段階が1～5段階(現物支給)、1～8段階(費用助成)の方で、紙おむつの必要なかたに対し、複数の型、サイズの中から選択し、毎月自宅に配送する。また、入院先でおむつの持ち込みができない場合は、おむつの購入費を助成する。	141,061	(現物支給) より支援が必要なかたへの支援の充実を目的とし、対象を「要支援1以上」から「要介護1以上」に見直すとともに、利用上限を月7,000円から月8,000円に拡充する。 (費用助成) 現物支給と同様に、利用上限を月7,000円から月8,000円に拡充する。	140,986	75
	理美容事業助成経費	高齢者福祉課	理美容店に出向いて散髪等を受けることが困難なかたに、理美容券を交付。理美容業者が自宅まで出張し、理美容サービスを行う。 (高齢者:年12枚 障害者:年6枚)	5,514	障害者の理美容券を高齢者の補助内容に合わせ、年6枚から12枚交付するとともに、高齢者への助成について実績を勘案した予算額へ見直す。	4,407	842
		障害福祉課		819		1,084	
	安心住まい提供事業経費	住宅・マンション課	取り壊しによる立ち退き等により、住宅の確保に緊急を要する高齢者及び障害者並びにひとり親世帯に対し、区が借り上げた民間アパートを所得に応じ低廉な家賃で提供する。	97,882	子育て世帯の転入促進や高齢者世帯の安心生活を両立させる「多世代近居・同居支援」の導入や、「住宅確保要配慮者専用住宅」を増やすためオーナーに対する空室保証等を拡充するとともに、長期空室となっている借上住宅の返還交渉を進める。	92,187	5,695
2 内部事務の効率性の視点による適正化(4事業)							115,298
	全庁における冊子のペーパーレス化	行政経営課	行政計画の計画書等の印刷をやめ、ペーパーレス化を推進する。	13,644	ペーパーレス化を推進し、行政計画等は電子データでの閲覧を原則とする。	5,608	8,036
	ICT推進事業経費	情報政策課	庁内電子機器・各システム等の運用保守や、端末・ネットワーク・サーバー機器等を管理する。	37,740	庁内コピー機のカラー使用の抑制、データセンター運用業務の集約、個人端末からの予約により代替可能な会議室前予約端末の撤去により、経費を抑制する。	0	37,740
	文書目録検索システム	総務課	区が作成した行政情報目録をホームページ上で検索できるシステムを維持管理する。	19,008	利用が少ない文書目録検索システムについては、検索可能なエクセルデータで閲覧する方法へ変更する。	18,964	44
	学校ICT環境整備・活用事業経費	学校支援担当課長	児童生徒1人1台整備しているタブレットの購入、通信料、通信環境を整備する。	119,105	タブレット端末の更新時期に合わせ、通信料の見直しにより経費を抑制する。	49,627	69,478

区分	事業名	担当課	R6事業概要	R6対象経費	見直し内容	R7対象経費	見直し額
3 事業内容の効果の視点による適正化(5事業)							16,967
	コールセンター運営経費	区民相談課	区の各種手続きや制度、施設案内等の問い合わせに対し、オペレーターが回答する(現行午前8時～午後7時土日も対応)。	102,160	平日・土日ともに、午後6時以降はコールセンターへの問合せ数が少ないことから、受付終了時間を1時間短縮し、午後6時とする。	101,225	935
	本庁舎総合案内業務	総務課	庁舎1階の総合案内に、各時間3～4名のスタッフ体制で、来庁者に案内・誘導する。	29,427	時間帯別の来庁者数とスタッフの配置状況を勘案し、朝の時間帯における配置人数を3名から2名とする。	28,821	606
	マンガ・アニメ等を活用した観光事業経費	マンガ・アニメ・トキワ荘担当課長	トキワ荘マンガミュージアムを中心とした地域一体の広報や、イベント等で集客促進を行う地域協議会へ活動費の補助を行う。	9,000	ミュージアムオープンから5年経過し、地域協議会の活動により、地域への集客やにぎわいが定着してきたことから、開館のPRなどオープン時に特に強化し増額した補助金を見直す。なお、周年行事の際は一定の増額を検討する。	5,000	4,000
	3R推進啓発事業経費	ごみ減量推進課	「資源回収・ごみ収集のお知らせ」(保存版)を毎年全戸配付する。	15,009	「保存版」の全戸配布を、毎年度の配布から、廃棄物処理手数料改定時の発行・配布に見直す。利用頻度の高い「簡易版」は、毎年度、全戸配布する。	10,407	4,602
	池袋繁華街カラス被害防止対策事業経費	豊島清掃事務所	池袋駅周辺繁華街における、事業系ごみについて、委託により早期の日曜を除く毎日、カラス被害のあった集積所の清掃を行い、週1回、事業者には排出方法改善指導を行う。	6,824	池袋繁華街でのカラスによるごみの散乱被害については、同じエリアで実施している土木管理課の道路清掃事業において適宜対応する。なお、排出指導については、豊島清掃事務所職員が行う。	0	6,824
4 事業の廃止・休止(4事業)							70,828
	東アジア文化都市交流事業経費	観光課	東アジア文化都市交流事業のレガシーとして、西安市や仁川広域市との文化による交流を継続して実施する。	8,195	東アジア文化都市2019の開催から5年が経過し、今後は、民間主体の交流など持続可能な実施方法に引き継いでいく。	0	8,195
	臨時保育所関係経費	保育課	平成26年度から待機児童対策としての臨時保育所(千早さくらそう保育園)を設置・運営する。	56,832	当園では、近年、在籍児が減少し、定員を大幅に下回る状況が続いている。近隣の認可保育施設においても定員に空きが生じている状況であることから、令和6年度末で閉園とする。	0	56,832
	池袋駅地区バリアフリー推進事業経費	都市計画課	バリアフリー基本構想に基づき、事業者及び障害者等で構成された協議会において池袋駅周辺の公共交通機関、道路、路外駐車場、公園、建築物等におけるバリアフリー化の検討を行う。	3,050	令和6年度にバリアフリーマップを作成する。今後は、池袋駅周辺の再開発等の動向を勘案し、事業化のタイミングや、国のバリアフリー基本構想の改定時期など、必要なタイミングで予算計上を行うこととし、令和7年度は休止とする。	0	3,050
	池袋駅周辺地域拠点まちづくり推進事業経費	都市再生担当課長	池袋駅周辺地域内におけるまちづくり協議会や再開発準備組合などのまちづくりの初期期支援を行う。	2,751	現時点において、令和7年度は、対象となる地域がないことから休止とする。	0	2,751
	合 計 (33事業)						333,529